



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 住友精密工業

上場取引所 東

コード番号 6355 URL <http://www.spp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田岡 良夫

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 石丸 正吾

TEL 06-6489-5816

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

平成29年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家、証券アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	20,650	8.9	56		42		227	
29年3月期第2四半期	22,671	5.3	40		1,274		1,127	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 258百万円 (%) 29年3月期第2四半期 1,270百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	4.29	
29年3月期第2四半期	21.31	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	78,182	32,479	40.4	596.70
29年3月期	77,811	32,353	40.5	595.05

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 31,581百万円 29年3月期 31,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		2.50		2.50	5.00
30年3月期		2.50			
30年3月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	0.2	850	16.3	550	575.1	200		3.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	53,167,798 株	29年3月期	53,167,798 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	240,219 株	29年3月期	238,796 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	52,927,974 株	29年3月期2Q	52,932,082 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の業績や雇用・所得環境に改善が見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外においては、米国新政権の政策動向や緊迫化する朝鮮半島情勢の問題など世界経済では懸念材料も多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下でありまして、当社グループは一体となりまして各分野の受注確保と拡販に努めるとともに、新製品の開発と用途拡大に取り組んでまいりましたものの、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比8.9%減少し、20,650百万円となり、損益につきましては、営業損益は△56百万円（前年同期△40百万円）、経常損益は△42百万円（前年同期△1,274百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損益は△227百万円（前年同期△1,127百万円）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比べ371百万円増加し、78,182百万円となりました。また、負債合計は、前期末と比べ245百万円増加し、45,702百万円となりました。なお、純資産は32,479百万円となり、自己資本比率は前期末と比べ0.1ポイント悪化し、40.4%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月28日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,079	11,484
受取手形及び売掛金	18,572	14,758
製品	4,101	4,525
仕掛品	10,861	11,527
原材料及び貯蔵品	8,486	8,451
その他	2,531	2,690
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	52,630	53,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,052	8,820
その他(純額)	8,960	8,609
有形固定資産合計	18,013	17,429
無形固定資産		
のれん	1,057	1,020
その他	1,244	1,143
無形固定資産合計	2,301	2,164
投資その他の資産	4,865	5,151
固定資産合計	25,180	24,745
資産合計	77,811	78,182
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,027	6,627
短期借入金	16,114	16,275
1年内返済予定の長期借入金	2,345	2,297
賞与引当金	1,290	1,278
その他	5,603	5,566
流動負債合計	31,381	32,044
固定負債		
長期借入金	11,745	11,307
退職給付に係る負債	1,279	1,303
資産除去債務	139	140
その他	911	906
固定負債合計	14,076	13,657
負債合計	45,457	45,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,311	10,311
資本剰余金	11,332	11,332
利益剰余金	10,163	9,803
自己株式	△99	△99
株主資本合計	31,708	31,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,234	1,417
為替換算調整勘定	△446	△312
退職給付に係る調整累計額	△1,001	△871
その他の包括利益累計額合計	△212	233
非支配株主持分	858	897
純資産合計	32,353	32,479
負債純資産合計	77,811	78,182

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	22,671	20,650
売上原価	17,840	16,084
売上総利益	4,830	4,565
販売費及び一般管理費	4,871	4,622
営業損失(△)	△40	△56
営業外収益		
受取利息	7	1
受取配当金	48	22
投資有価証券売却益	-	115
持分法による投資利益	23	85
研究組合脱退精算益	65	-
その他	23	12
営業外収益合計	168	238
営業外費用		
支払利息	115	113
為替差損	1,150	43
その他	137	67
営業外費用合計	1,402	223
経常損失(△)	△1,274	△42
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,274	△42
法人税等	△154	141
四半期純損失(△)	△1,120	△183
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	43
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,127	△227

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△1,120	△183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	432	193
為替換算調整勘定	△473	38
退職給付に係る調整額	123	130
持分法適用会社に対する持分相当額	△233	79
その他の包括利益合計	△150	442
四半期包括利益	△1,270	258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,189	219
非支配株主に係る四半期包括利益	△81	39

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,274	△42
減価償却費	1,229	1,065
のれん償却額	92	68
賞与引当金の増減額(△は減少)	20	△11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	195	211
資産除去債務の増減額(△は減少)	1	1
受取利息及び受取配当金	△56	△23
支払利息	115	113
為替差損益(△は益)	△6	△4
持分法による投資損益(△は益)	△23	△85
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△115
売上債権の増減額(△は増加)	5,371	3,747
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10	△894
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,039	484
その他の資産の増減額(△は増加)	147	△165
その他の負債の増減額(△は減少)	△45	28
小計	4,718	4,375
利息及び配当金の受取額	56	74
利息の支払額	△113	△102
法人税等の還付額	247	30
法人税等の支払額	△96	△110
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,812	4,267
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△920	△401
無形固定資産の取得による支出	△40	△24
投資有価証券の売却による収入	-	153
事業譲受による支出	△1,317	-
長期貸付金の回収による収入	0	1
その他	5	36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,272	△234
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,004	35
長期借入れによる収入	3,308	405
長期借入金の返済による支出	△1,587	△921
リース債務の返済による支出	△2	△52
配当金の支払額	△185	△132
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△471	△664
現金及び現金同等物に係る換算差額	△209	36
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,858	3,405
現金及び現金同等物の期首残高	6,957	8,061
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,815	11,466

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

影響額が僅少なものにつき、簡便的な方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙 関連事業	熱エネルギー・ 環境関連事業	I C T関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,776	5,603	2,291	22,671	-	22,671
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	14,776	5,603	2,291	22,671	-	22,671
セグメント利益又は セグメント損失(△)	590	△297	△333	△40	-	△40

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙 関連事業	熱エネルギー・ 環境関連事業	I C T関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,984	3,647	2,017	20,650	-	20,650
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	14,984	3,647	2,017	20,650	-	20,650
セグメント利益又は セグメント損失(△)	697	△351	△402	△56	-	△56

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメント区分方法及び費用の配賦方法の見直し)

第1四半期連結会計期間より、各製品の事業戦略をより明確にし、その事業戦略を達成するため当社グループ内の組織再編を行い、これに合わせた管理区分の変更を実施したことに伴い、報告セグメントの区分方法を変更しております。また、セグメント別の損益をより適切に反映させるために、各セグメントに配分する売上高及び費用の配賦につき見直しを行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分方法及び見直し後の配賦方法に基づき作成したものを開示しております。